勝北中学校だより　第４号－１

燦たり 勝北中学校

勝北中HP→

令和8年6月15日
文責：神田 智弘

学校教育目標「志を持ち、未来に向かって力強く生きる生徒の育成」

中国地方も梅雨入りし、次第に蒸し暑さを感じる季節となりました。先日の某新聞紙面に、6月は祝日がなく、なんとなく元気が出なかったり、体調がすぐれなかったりする人が増える時季だと書いてありました。確かにそうした気分にもなりますが、だからこそ6月という月は学校にとってとても大切な月でもあります。

4月からの授業や学級活動が軌道に乗り、さまざまな行事や活動がある中でも、落ち着いて学習に取り組めるかどうかが試されます。運動部に入っている生徒はいよいよ美作地区総体が迫り、やる気と緊張が絡まり合っていることでしょう。また、友達との関係でも日々悩みやトラブルが出てくるのもこの時季ですが、こうしたことも大人になるための大切な経験として、子ども達に丁寧に関わっていきたいと思います。

授業参観・懇談会等へのご参加ありがとうございました





■六月九～十日の自由参観日には、多くの皆様に授業をご参観いただき大変ありがとうございました。また、PTA研修会では総務教養部の皆様に、学級懇談では学年委員の皆様に大変お世話になりました。

参観後にいただきましたご意見ご感想は「今までより、真剣に集中して授業を受けていた。私語の少なさに驚いた」「先生と対話しながら授業が進んでいて、寝ている子がいなかった」など、授業の変化や子ども達の成長を感じられたというお声をいただきました。反面、授業によっては「授業中の先生へのため口が気になった」「集中できていなかったり、発言のない生徒が気になった」というご意見もあり、引き続き授業の更なる改善に向けて参考にさせていただきたいと思います。

■今回の参観には民生児童委員・保護司会警察協助員、学校運営協議会の皆様もお招きし生徒の様子をご覧いただきました。

実際に授業に参加いただいた方もおられましたが、大変会話も弾んでおり、勝北中の生徒には、こうした**大人の方と共に語り、学ぶ**という取組が大変効果的ではないかということもよく分かりました。ぜひ、またご参加ください。

学校生活の改善に向けた「自治」を学ぶ　～生徒総会開催～



■今回の生徒総会で二年生は、自分達の意見が学校生活に取り入れられるためには、どのような内容や伝え方が必要かを授業で学んで臨みました。根拠とデータをもとに説明し、異論や反論も想定しながら説得力のある提案ができたのは、他の学年のよい手本になったことと思います。アドバイスいただいた地域の皆様ありがとうございました。

スタートから2ヶ月！５月終わりにはそれぞれの学年で大切な活動ができました。

☆天候にも恵まれ、思い出に残る修学旅行（３年生）
☆貴重な就業経験に繋がった職場体験（2年生）
☆自分たちの企画運営で楽しんだレクリエーション（1年生）

【3年生修学旅行　5月27～29日　奈良・京都・大阪】





中学時代で最も大きな行事の一つである修学旅行。1日目の奈良こそ雨が降りましたが、その後は天気も回復し、2～3日目は大変な暑さの中での活動となりました。その場所ごとの文化や歴史、人の営みに触れ、また仲間と共に長い時間を過ごし、一生忘れられない思い出の場面がいくつもできたことと思います。出発から帰校まで全員揃って旅を終えることができたのも嬉しいことでした。

帰路、生徒達に旅の印象について聞いてみると

・東大寺の大仏殿は予想以上に大きく、圧倒された。
・京都の抹茶系のお店があんなにあるとは思わなかった。抹茶ソフトを食べた。
・友達と夜遅くまで話をしようと思っていたけど、歩きすぎてすぐに寝てた。
・USJの絶叫系は最高だった。また乗りたい。
・楽しみにしすぎていたホテルのビュッフェを食べ過ぎた。

この先、年を重ねても、多くの場面を心に残しておいてほしいと思います。

【2年生職場体験　5月27～29日】

地元の店舗・企業や公共施設等にお世話になり、2年生の職場体験を実施しました。生徒一人ひとりが、それぞれの職場選定から事前の挨拶伺いを経て、3日間の職場体験をさせていただきました。各職場では仕事の大変さと責任の重さ、注意事項や仕事の要領等を伺い、さらには仕事の意義や喜びにも触れながら生徒達に伝わるようなお話を聞かせていただきました。今回受け入れいただきました事業所の皆様に心から感謝申し上げます。

・製品を作るにはいくつも工程があり、組立が終わっても検査があり、一つの製品ができるまでの大変さを学びました。工場内では安全に過ごすためのルールがあって、一人一人がそのルールを守ることがとても大切だと学びました。
・お客さんとの関わりも仕事のやりがいの一つだなと思いました。今回の職場体験を通して働くことの大変さだけでなく達成感ややりがいも知ることができました。





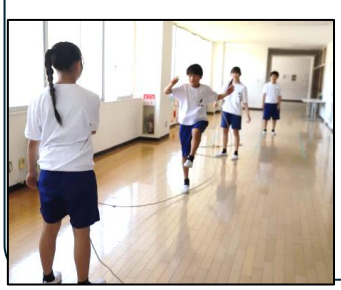
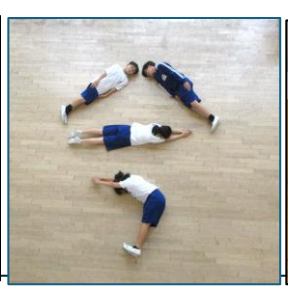




【1年生　学年活動レクリエーション　5月29日】

2年生、3年生のいない3日間の最終日。1年生は校舎一杯使って学年レクリエーションを行いました。3～4名のグループで、制限時間内にミッションが達成できるかを競ったり、体育館でドッヂビーや陣取りをして楽しく汗をかきながら盛り上がりました。

今回は生徒の中からレクリエーションを企画してくれる人を募って行いましたが、企画メンバーからは「学年の絆を深めることができた。このメンバーで3年間一緒にやっていこう！」という最高の挨拶で楽しいレクリエーションが締めくくられました。



勝北中学校だより　第４号－２

燦たり 勝北中学校

勝北中HP→

令和8年6月15日
文責：神田 智弘

学校教育目標「志を持ち、未来に向かって力強く生きる生徒の育成」

将来の先生を目指す勝北中の先輩が3週間の教育実習中です。身近な大人のモデルとして、残りの1週間、たくさんお話をしてみてください。







6月1日から20日の3週間の予定で、2人の大学生（4年生）が教育実習に来られています。美術科の寺坂真帆先生（左）と国語科の佐古実優先生（右）です。

ともに勝北中令和元年度卒業生であり、この校舎で中学時代を過ごした先輩になります。ぜひ、生徒の皆さんからも積極的に話しかけてみてください。そして、少し先、数年後の自分の未来についてもイメージしてみましょう。

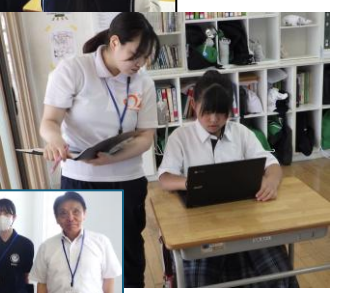
久しぶりに過ごす勝北中（町）について聞いたところ、改めて「空の広さ、自然の豊かさ、学校環境の良さ」を感じたと話してくださいました。

お二人とも自分の中高校時代の先生との出会いから教職を目指すようになったとのこと。

懐かしい勝北中での教育実習が素晴らしい出会いと経験の日々になることを祈っています。

こちらも大学生4年生!!美作大学から毎週月曜日の「学び直し」の時間に学習のサポートに来ていただいています。







前号で報告いたしましたが、毎週月曜日に行っている「学び直し」の時間には、毎回美作大学から4～5人の大学生が来校し、教員達と一緒になって生徒の学習サポートに当たってくれています。

学生の皆さんには生徒達が取り組んでいるプリントへの丸付けや、分からないところへのアドバイスなどをしてもらい、勉強を手伝っていただいています。これから1年間来てもらいますので、次第に距離も近づき、会話ができるようになればいいですね。

この大学生の皆さんは、学校の先生を目指す学科生ですので、教育実習生の2人と同様に、来年の今頃は、どこかの学校で先生をされているかもしれません。

皆さんにお世話になりながら、「分かった！」「できた！」と思える瞬間がたくさんあるように願っています。

昼食後にスポーツをして遊ぶ姿が増えています。

　短い昼休みの時間ではありますが、グラウンドへ出て身体を動かしている生徒が少しずつ増えて、楽しそうな笑い声が響いています。
　健康な身体づくり、エネルギーやストレスの発散、暑熱順化（身体が暑さに慣れること）、友達との親睦 等々　効果はいろいろとあるでしょう。また、子どもの成長には、五感を存分に使った体験をすることが大切であり、そのことが心の安定にも繋がるという話も聞きます。
　何はともあれ、まずは元気に身体を使って笑い合える時間が学校にあるということを大切したいと思います。また、スポーツ以外にもそのような場が増えればと思います。









【今後の主な予定】※なお、詳細は各学年・学級からの便りや案内をご覧ください。

6月	19日（金）～21日（日）	美作地区総合体育大会
	24日（水）	地区懇談会
	25日（木）	進路説明会（3年生）
	29日（月）～30日（火）	期末テスト（3時間）
7月	1日（水）	期末テスト（5校時）
	10日（金）	給食最終日（5校時）
	15日（水）～16日（木）	三者懇談会
	17日（金）	1学期終業式

【生徒の皆さんへ　熱中症に注意】
これからが夏本番！
湿度も高くなります。
引き続き熱中症対策等体調管理に気をつけましょう。